



「持続可能な開発のためのICT」をテーマとした第103回二科展 デザイン部特別課題ポスター展の開催

総務省 国際戦略局 国際政策課

2015年の国連サミットにおいて、持続可能な世界を実現するために、2030年までに解決すべき課題を整理し、貧困の撲滅、すべての人への質の高い教育の提供、ジェンダー平等など、17項目の「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goal:SDG）」を採択しました。情報通信技術（ICT）は、この開発目標を達成するための原動力として期待されており、ITUでは、持続可能な開発目標の達成に向けてICTの効果的な活用を呼びかける、「#ICT4SDG」（ICT for SDGs:持続可能な開発のためのICT）というキャンペーンを行っています。

二科会デザイン部では、毎年、国内外の時勢に合ったテーマを設定して公募したポスター作品の展示を行っており、

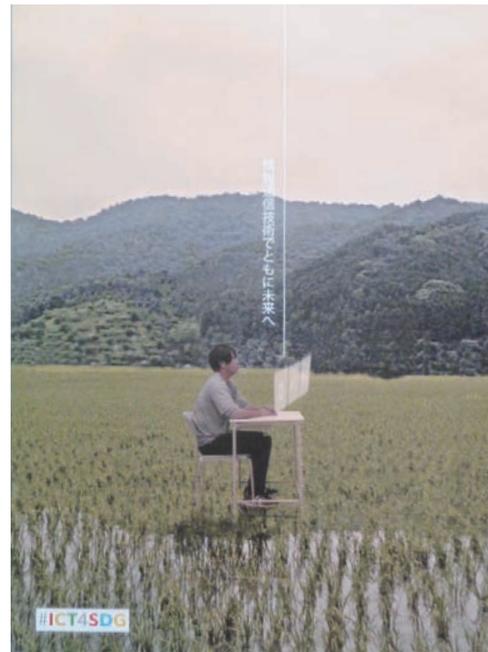
本年は、ITUが推進する「持続可能な開発のためのICT」をテーマとした特別課題ポスター展を、2018年9月5日～17日の期間、東京・六本木の国立新美術館で開催しました。多くの応募作品の中から、審査の結果46作品が入選し、そのうち特に優れていると認められた作品には総務大臣賞及び外務大臣賞が授与されました。ポスター展は、京都・大阪・広島・鹿児島・福岡を巡回する予定です。

巡回展スケジュールはこちらをご覧ください。

<http://www.nika.or.jp/top/junkai.html>



■総務大臣賞受賞作品



■外務大臣賞受賞作品



■特別課題ポスター展の会場風景